

特集1 親子ルームで

～親子ルームに参加



保育課 ☎76-5420 ファク76-5103



今、少子化や核家族化の進行、地域社会の変化など、こどもや子育てを巡る環境が大きく変化しています。「みよしに引っ越してきたばかりで、こどものことを相談できる友達が近くにいない」「近所付き合いもなく、一人で子育てしている感じがして、とても不安」など。今回は、そんな子育て中の保護者の皆さんに知ってほしい親子ルームをご紹介します。

親子ルームって？

乳幼児とその保護者が、他の親子と交流する場として開催されている催しです。また、担当の保育士が保護者の子育てに関する相談に乗ったり、助言や情報提供を行ったりしています。



どこでやっているの？

親子ルームは、市内に4カ所ある地区子育て支援センターで行われています。

名称	場所	親子ルーム実施日時			電話番号
		あかちゃんルーム (0歳児)	ぴよちゃんルーム (1歳児)	わくわくルーム (2歳児)	
なかよし地区 子育て支援センター	西陣取山130 (子育て総合支援センター内)	A 第1火曜日(15組) B 第2火曜日(15組) 10:00～11:00	A 第1水曜日(20組) B 第2水曜日(20組) 10:00～11:00	第1木曜日(20組) 10:00～11:00	☎34-1250
みなよし地区 子育て支援センター	打越町畦達311 (打越保育園内)	第2木曜日 A 9:30～(15組) B 11:00～(15組)	第2水曜日(20組) 10:00～11:00	第2火曜日(20組) 10:00～11:00	☎34-1867
三好丘地区 子育て支援センター	三好丘桜4-11-1 (みどり保育園内)	A 第1木曜日(15組) B 第2木曜日(15組) 10:00～11:00	第1水曜日(20組) 10:00～11:00	第1火曜日(20組) 10:00～11:00	☎36-0785
黒笹地区 子育て支援センター	福谷町西大山1-31 (黒笹保育園内)	第2木曜日 A 9:45～(10組) B 11:00～(10組)	第2水曜日(20組) 10:00～11:00	第2火曜日(20組) 10:00～11:00	☎36-5722

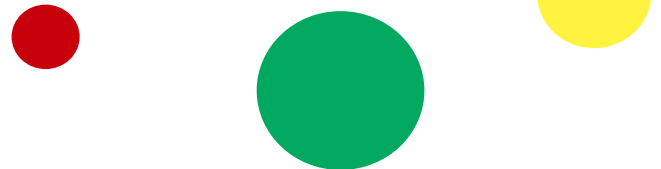
どんなことをするの？

年齢別に「あかちゃんルーム」「ぴよちゃんルーム」「わくわくルーム」の3つに分かれています。親子で一緒に体操をしたり、遊んだりします。こどものお誕生日には、記念の手形などを作成。保育士に、子育てについての相談もできます。



お友達をつくろう

してみませんか～



親子ルームに行きたい！

毎年4月に受け付けを行います。定員に空きがある場合は年間を通して随時受け入れを行っています。今からでも参加したいという人は、各地区の子育て支援センター(左ページの表を参照)に電話でお問い合わせください。

【親子ルーム】

対象 市内在住の未就園児とその保護者

費用 1回につき1人15円(保険料)

※場所や時間などは左ページの表を参照してください。詳しくは、ホームページをご覧ください。



ホームページ

参加した皆さんに聞いてみました

あかちゃんルーム



ひょうどうときお
兵頭十喜桜くん
ひとみさん

かわいだあき
川井田瑛くん
めぐみさん

親子ルームは外に出るきっかけになって、とても良いです。家ではどうしても家事をしたりなど、子どもと集中して遊ぶことができないけど、ここに来ると子どもと遊ぶことだけに集中できるので、子どもにとっても私にとっても良いことばかりです。同年代の子と遊ぶ機会があまりないので、ここに来ると子どもがお友達とこんな風に関わるんだなって、新たな発見があります。

ぴよちゃんルーム



ありまたまの
有馬瑞乃ちゃん
まさみ
公美さん

4月に申し込みをしていなかったもので、入るのを諦めていました。子育てふれあい広場に遊びに来た時に定員に空きがあり、入れることがわかったので申し込みしました。親子ルームに参加することで、子どもにいろいろなお友達がいる環境に慣れてほしいと思っています。今日が初めての参加でしたが、よく知っている先生だったのでリラックスして参加できました。

楽しいことを親子で一緒に

親子ルームは、子育てを楽しんだり親子で楽しさを一緒に感じてもらうところです。参加すると「こんな風にふれあうと、子どもが喜ぶんだ」「何気ない物やことでも、子どもと楽しむことができるんだ」という気付きがあると思います。参加当初はできなかったことが、月1回の経験を通してお返事ができるようになったり、あそびを通してのやりとりを楽しめるようになったりと、子どもの成長を感じることができるのも良いところだと思います。途中からでも空きがあれば参加できますので、ぜひご参加ください。



▲三好丘地区
子育て支援センター担当
いちのさちよ
市野幸代先生